

岩盤ボーリング柱状図

調査名 鹿谷地区 急傾斜地崩壊対策事業に伴う測量設計調査業務委託 (交付金)

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	BorNo.1	調査位置	広島県三次市吉舎町清綱	北緯	34° 42' 41.5644"
発注機関	広島県北部建設事務所	調査期間	令和3年12月 7日～ 令和3年12月10日	東経	132° 59' 39.0582"
調査業者名		主任技師		現代理人	
孔口標高	231.85m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	8.00m	度	鉛直 90°	使用機種	東邦地下工機D0
				エンジン	ヤンマーディーゼルNFD13-EK
				ポンプ	東邦地下工機DG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名 (模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コアの形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) 最大コア長 cm RQD [%]	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					原	室	内	試	験	削	孔	状	況			
															N	深	打	50	自										位置	試験	削
	230.25	1.60	粘土混り砂礫	茶褐灰								3 [0] (100)	<ul style="list-style-type: none"> 植物根を含む 粘土分を多く含む 礫は径2~30mmの硬質な礫である。 		0	1.15	4	4	300						12/7	200	50	80	0	WJ0	
												5 [0] (100)	<ul style="list-style-type: none"> GL-2.50m付近まで岩片状として採取される 		10	1.45	26	26	300						12/8	120	100	120	1	WJ5	
			風化安山岩	w4 h2 D IV c D								4 [0] (100)	<ul style="list-style-type: none"> 亀裂が発達し、亀裂面は褐色となる 		20	2.15	36	36	300						12/8	120	100	120	1	WJ5	
												4 [0] (100)			30	3.15	31	31	300						12/9						
	226.85	5.00	暗青灰									35 [35] (100)	<ul style="list-style-type: none"> 岩片は新鮮、硬質である GL=5.20~5.60m間は棒状コアとして採取される 		40	4.45	50	50	50					12/9							
			安山岩	w2 h1 B III b CL								11 [1] (100)	<ul style="list-style-type: none"> 所々に亀裂が発達する 亀裂面は一部褐色となる 		50	5.05	50	50	50					12/10	150	66	120	150	1	WJ10	
	223.85	8.00										20 [20] (100)			60										12/10						